

持続的なシカ資源の利用のために、いま必要なことは何か？

# 森とシカと人の共存による 地域おこしを考えるつどい 2018

【日時】平成30年10月18日（木）13：00～16：30  
[ 開場 12：30 ]

【会場】学士会館 202会議室  
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL.03-3292-5936

★当日は会場内で鹿皮革製品などの展示も行います。

## ■講話 (80分)

「日本人はシカとどう共存し、資源利用してきたのか」 宮崎昭（京都大学名誉教授）  
「持続的な資源利用に向けて、いま必要なこと—養鹿の経験と技術に学ぶ」 丹治藤治（日本鹿皮革開発協議会会長）

## ■パネルディスカッション (100分)

テーマ「シカの資源利用に求められること—共存と持続可能性・地域おこし・海外交流」

★パネラー：

- ・ジビエ生産者／徳島県那賀町・酪農家&中川食肉販売店 中川修（予定）
- ・皮革加工業者／東京都足立区・サナックス企画事務所代表&革靴職人 高橋直道
- ・教育関係者／栃木県立宇都宮白陽高校教員 阿久津昌世
- ・地域おこし関係者／北海道池田町・地域おこし協力隊員 長谷耕平

★アドバイザー：

- ・ジビエ専門家／農林水産省農村振興局農村環境課鳥獣対策室企画官 安松恵一郎
- ・鹿&畜産専門家／京都大学名誉教授 宮崎昭
- ・養鹿専門家／獣医師 丹治藤治
- ・林業専門家／元林野庁長官 伴次雄



【参加費】一般 3,000 円／学生 1,500 円（書籍「Q & A はじめよう！シカの資源利用」&資料代）

【申込み】お名前、所属先、ご住所、TEL、E-mail をご明記の上、FAX かメールで以下までお申込み下さい。

★森とシカと人の共存による地域おこしを考えるつどい 2018 実行委員会

〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂 3-7-16 (株)カルタン内 日本鹿皮革開発協議会

TEL. 03-3414-2877 (FAX 兼用/丹治) 携帯：090-5551-0203 (田中) E-mail：tanji@ninus.ocn.ne.jp

【主 催】森とシカと人の共存による地域おこしを考えるつどい 2018 実行委員会（会長：宮崎昭京都大学名誉教授）